



# 二輪車の事故が多発!

## 本年に入り9件(9名)発生(前年比7件増)



山口県内では、7月26日、27日の両日に、二輪車の運転者が亡くなる交通死亡事故が連続して発生しました。

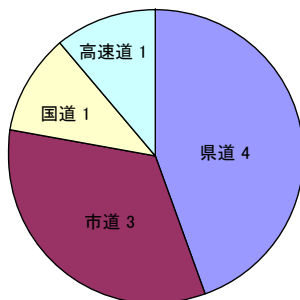
本年7月28日現在、二輪車の運転者が亡くなる交通死亡事故が9件発生(全死亡事故の約3割)しており、昨年と同時期に比べ7件増加しています。

特に、7月は上記2件の事故を含め4件と集中的に発生しており、夏休みや夏のレジャー本番を迎え、今後とも、二輪車による重大事故の発生が懸念されます。

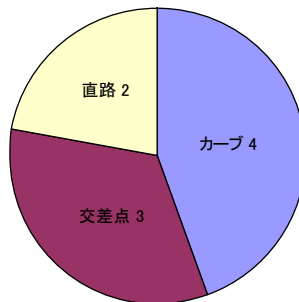
二輪車を運転される方はもちろん、四輪車を運転される方も二輪車独自の特性を良く理解し、交通事故防止に努めましょう。

## 【死亡事故9件の特徴】

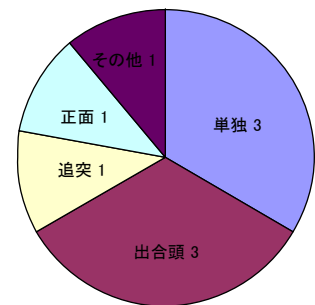
- 昼間帯に8件と多発(午前10時~午後0時の間が3件と最も多発)
- 路線別では、県道や市道で多発
- 道路形状別では、カーブや交差点で多発
- 事故類型別では、出合頭事故と単独事故が多発



路線別



道路形状別



事故類型別

## ※二輪車の特性

二輪車は四輪車と比べ車体が小さいため、他のドライバーから見て「遠く、速度が遅い」と感じられます。また、道路上の小さな凹凸に影響されやすく、転倒の危険が多いばかりか、四輪車のようにボディで覆われていないため、交通事故が即怪我につながってしまいます。

